ブロック塀等危険度確認シート

申請者氏名

ステップ１（ブロック塀等の所有者）

次のいずれかの該当する方にチェックを入れてください。

□ 個人が所有又は管理するブロック塀等　→　ステップ２へ進む

□ 法人その他の団体が管理するブロック塀等　→　ステップ２へ進む

ステップ２（市の調査の実施の有無）

次のいずれかの該当する方にチェックを入れてください。

□ 市の調査により不良と判断された　→　確認終了（補助対象）

□ 市の調査を行っていない　→　ステップ３へ進む

※市の調査とは、市が建築士会に委託して実施したブロック塀等の点検を指します。

※市の調査で、『良』と判断されたブロック塀等は補助対象外となります。

ステップ３（危険度の確認）

撤去又は補修するブロック塀等について、構造種別を確認し、確認日、確認した者の氏名、該当する項目にチェックを入れてください。一つでも該当すれば地震時に倒壊の危険性があり、補助対象となります。

確認日：　　　年　　　月　　　日

確認者：

【補強コンクリートブロック造の場合】

□ 塀の高さが地盤面から2.2mを超えている。

□ 塀の厚さは10cm未満（塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm未満）。

□ 塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁がない（塀の高さが1.2m超の場合）。

□ コンクリートの基礎がない。

□ 塀に傾き、ひび割れがある。

□ 塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも80cm間隔以下で配筋されておらず、縦筋は壁頂部及び基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされていない。

□ 基礎の根入れ深さは30cm未満（塀の高さが1.2m超の場合）。

【組積造（れんが造、石造、鉄筋のないブロック造等）の場合】

□ 塀の高さは地盤から1.2mを超えている。

□ 塀の厚さが十分な厚さがない。

□ 塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁がない。

□ 基礎がない。

□ 塀に傾き、ひび割れがある。

□ 基礎の根入れ深さは20cm未満。